

受講
無料

関東学園大学

公開講座

「世界経済の今後について - 社会に与える影響を経済学の視点で -」

日時： 2022年10月5日(水)～11月2日(水)

水曜日 18:30～20:15

※初回と5回目は開講式・閉講式のため終了時間が20:30頃となります。

※受付は各回とも講座開始30分前から始めます

場所： 関東学園大学 コンピュータセンター C-1教室 ほか

10/5

エネルギー問題と世界経済
— エネルギーの現状と課題から経済への影響を考える —

水



中田 富久 教授

[略歴] 中央大学法学部法律学科卒業。群馬県庁での執務経験を生かし、関東学園大学経済学部公共政策コース(公務員プログラム)を担当。講義科目は地方財政論、公共政策論、また、演習Ⅰゼミにて、学生による外部行政評価に取り組む。

10/12

コロナショックで激変する世界経済
— 中長期的なインフレリスクとその影響 —

水



唐 麗 講師

[略歴]九州大学大学院経済研究科博士課程後期修了。博士(経済学)。関東学園大学経済学部専任講師。講義科目は、金融論、国際金融論、国際経済学を担当。

10/19

少子高齢化(人口減少)問題を考える
— 今、何が起きているのか —

水



石坂 昌弘 教授

[略歴] 法政大学経済学部経済学科卒業。群馬県庁で病院局長、人事委員会事務局長等歴任。関東学園大学経済学部公共政策コース(公務員プログラム)担当。講義科目は地場産業論、スポーツ行財政論。

10/26

社会におけるテクノロジーの影響
— AI・環境・医療など —

水



鄭 宇景 講師

[略歴] 修士(経済学)。早稲田大学経済学研究科修士課程修了。関東学園大学経済学部専任講師。専門領域は「マクロ計量経済学」。講義科目は、データサイエンス、データ分析基礎演習、大学のデータサイエンスプログラムを担当。

11/2

食料問題について
— その現状と今後、そしてフードテックの可能性を探る —

水



林 仁史 教授

[略歴] 横浜国立大学大学院経済学研究科修士課程(国際経済学専攻)修了(経済学修士) 関東学園大学経済学部経済学科長。専門分野は「マクロ経済学」。講義科目はマクロ経済学、スタティスティクスを担当。

TEL : 0276-32-7906

FAX : 0276-31-2708

主催 関東学園大学
太田市 / 太田商工会議所

【定員】 100名(先着順)

【締め切り】 10月4日(火)

【申込方法】 関東学園大学宛に電話またはFAX

FAXの場合は氏名・住所・年齢・職業・電話番号を明記してください。

※FAXでお申込みの際、受付完了などのご連絡は行っておりません。ご了承ください。

* 密集を避けるため、教室内の人数を限定しておりますので、他の教室で中継映像をご覧いただく場合があります。参加会場は、当日の先着順でご案内しますので、あらかじめご了承ください。

◇新型コロナウイルス感染症の今後の状況によって、講座の中止または変更する場合があります。